

溝上 慎一の教育論(動画チャンネル) No255

桐蔭学園小学校保護者セミナー(2024年3月25日実施)

## 小学校期に人生の土台となる非認知能力を 伸ばすためには(講演アーカイブ)

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長  
桐蔭横浜大学 教授

<http://smizok.net/>  
E-mail [mizokami@toin.ac.jp](mailto:mizokami@toin.ac.jp)

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問  
東京大学大学院教育学研究科 客員教授

【プロフィール】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長(2020-2021年)。京都大学博士(教育学)。

\*詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。

※公益財団法人電通育英会の助成を受けて行われています。

※本動画では字幕を付けていませんので、必要な方は「設定」で「字幕オン」にしてご利用ください。

桐蔭学園小学校プログラム講演 2024年3月25日

## 小学校期に人生の土台となる非認知能力を伸ばすためには

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長  
桐蔭横浜大学 教授

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問

<http://smizok.net/>

E-mail [mizokami@toin.ac.jp](mailto:mizokami@toin.ac.jp)



【略歴】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、教授を経て、2018年に桐蔭学園へ。2019年同理事長、現在に至る。桐蔭横浜大学学長（2020-2021年）。京都大学博士（教育学）。

\* 詳しくはスライドの最後にあるプロフィールをご覧ください

# 非認知能力について

- この概念はもともと人生における幼児教育の基礎として提唱されたもの

J. ヘックマン提唱  
ペリー就学前プロジェクト

W. ミッシェルの「マシュマロテスト」  
(セルフコントロール[自制心])

- 認知能力

(社会的成功：年収や社会的地位)

(学力テスト)

(犯罪やドラッグなどの社会的非行の回避)

vs 非認知能力



## マシュマロテスト

YouTube「The Marshmallow Test | Igniter Media」で検索



# ポイント

## ①教育においては

- ✓ 認知能力（知識・技能）
- ✓ 資質・能力（思考力・判断力・表現力等）
- ✓ 非認知能力（学びに向かう力、人間性等）

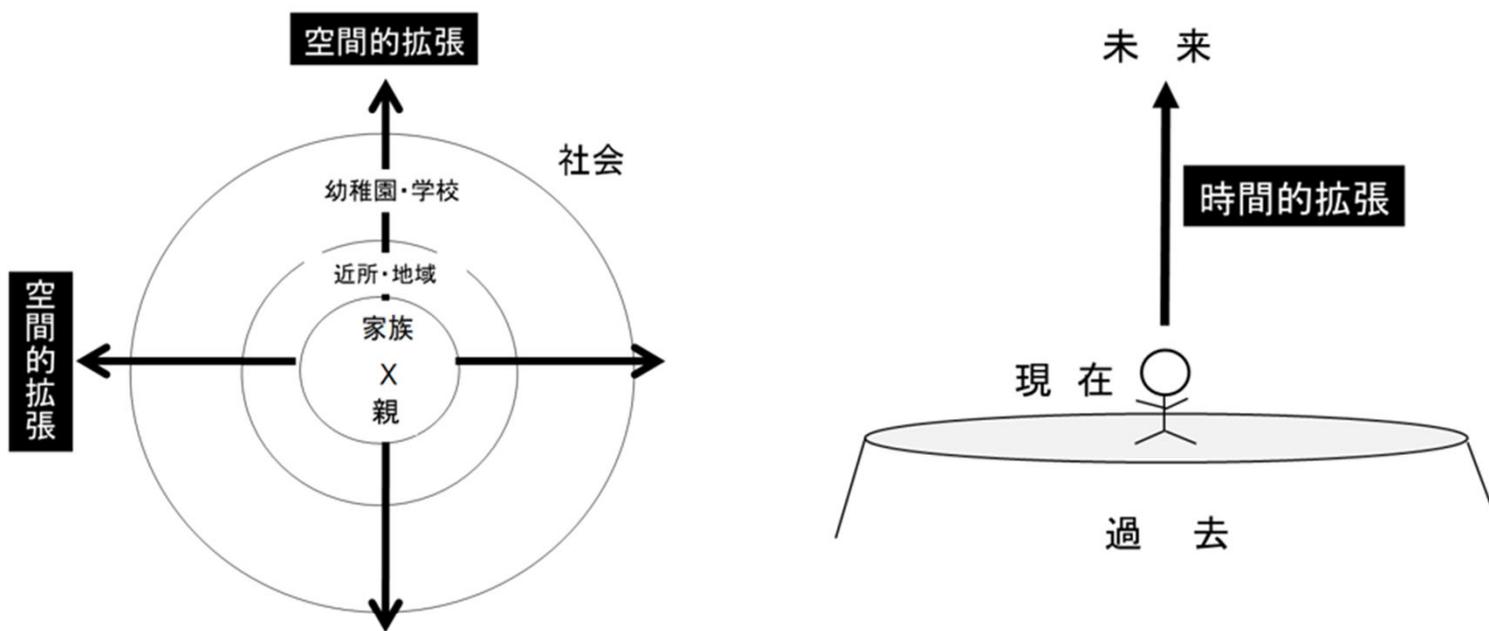


はセットで扱い、分離しないで、様々な教科・活動で実践を行うこと

(理由)

- 人の発達のセオリー：**人の能力開発は領域固有である。**  
→人は特定の知識を通してのみ、付随する能力・態度を発達させる
- 認知能力を高めるための「**非**認知能力」である
- 国内外社会、文科省が最終的に期待するのは、**汎用的な**資質・能力である。様々な教科、活動で実践することが重要である。

## ②時間と空間が拡張するように能力開発を行うこと



人の発達における空間・時間的拡張(成長の原理)

森口祐介先生のご著書

・実行機能  
(自律発達に向けたセルフコントロール)  
・向社会的行動 (思いやり、他者を優先することは、将来的に自分自身を豊かにする)

森口祐介 (2019). 自分をコントロールする力—非認知スキルの心理学— 講談社現代新書

森口祐介 (2021). 子どもの発達格差—将来を左右する要因は何か— PI-P新書

成人期  
↑  
児童期・青年期  
↑  
幼児教育

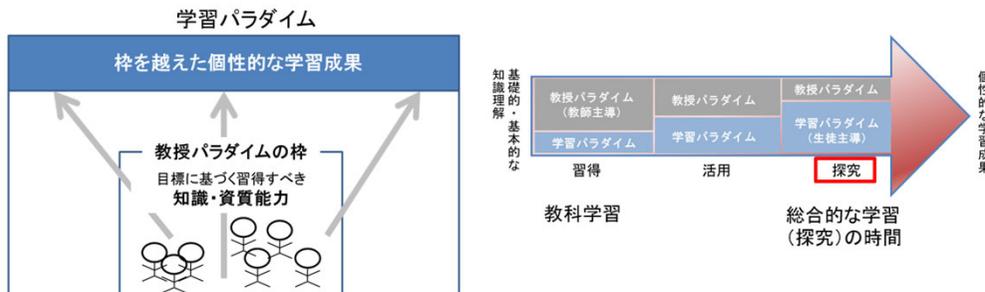
非認知系の専門家の基本図式

心理学では「非認知能力」に次のような15の特性があると考え研究されている

1. 誠実性
2. グリット
3. 自己制御・自己コントロール
4. 好奇心
5. 批判的思考
6. 柔軟性
7. 時間的展望
8. 情動知能
9. 感情調整
10. 共感性
11. 自尊心
12. セルフ・コンパッション
13. マインドフルネス
14. レジリエンス
15. エゴ・レジリエンス

# どのように資質・能力、非認知能力を育てるのか？

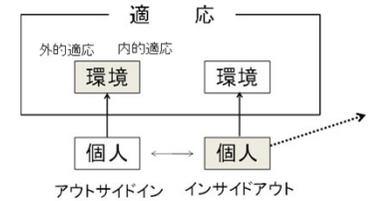
①学校教育では  
2つのカリキュラム構造で育てています



文献 溝上慎一 (2020). 社会に生きる個性—自己と他者・拡張的パーソナリティ・エージェンシー— 東信堂

②家庭でのポイント

- 自主性に任せることと放任をはき違えないように
- 社会の規範や家庭内のルールを守る子どもにも
- 頑張った活動のプロセス、結果を褒める  
→活動していない、頑張ってもいないのに「それでいいよ」「それもあなたの個性だね」とは言わない
- 保護者に期待されること
  - ✓家庭の安全基地の機能
  - ✓子どもの話を聞いてあげること
  - ✓子どものそばに寄り添うこと



**POINT**

小学生の心の発達

- 人は関係性を通して発達・成長するという
- アタッチメント対象（養育者、先生、友達）

桐蔭学園小学校 2024年2月20日  
専修大学名誉教授 吉田弘道

ご視聴有難うございました  
チャンネル登録もお願いします

質問、コメントは個人メールで受け付けます。  
E-mail [mizokami@toin.ac.jp](mailto:mizokami@toin.ac.jp)

- お名前、ご所属

※可能なら専門分野や教科、職位なども教えてください、回答の助けになります。  
なお、動画内では個人のお名前等は出しません。

- 質問、コメント等

